

第29号

平成19年12月

九大病院だより

九州大学病院
広報委員会発行

TAKE FREE! > 九大病院だよりは患者さん向けの広報紙です。ご自由にお持ち帰りください。

早く良くなってね～病気のこどもたちへの支援～

九州大学病院小児医療センターは、昨年4月に西日本の大学病院において初めてオープンした、闘病生活をおくるこどもたちのための総合的小児医療部門です。

0歳児から高校生くらいまでのこどもたちに対し、血液や臓器の悪性腫瘍に対する抗がん剤治療、胸部や腹部の外科治療、造血幹細胞移植や臓器移植など、大学病院としての特徴を活かした専門的で高度な医療に取り組んでおり、また全国でも珍しい腸管の延長手術や傷の残らない内視鏡手術なども数多く手がけています。医師たちは必要に応じて診療科の枠を越えてこどもたちのベッドサイドに赴き診療するなど、患者さん中心の医療を行っています。

さらに同センターでは病気のこども

たちやそのご家族が気持ち良く、精神的にも豊かに過ごせるよう、療養環境を改善する活動を支援しています。主な支援として――

ボランティア活動

本院に登録している9団体のうち7団体が同センターで活動しており、団体ごとにお話会や映画会、折り紙などによる保育、絵本カーニバルなどが開かれています。手作りケーキなどを持ち寄って、ご家族同士が交流する場を提供する団体もあります。季節感と心の潤いを感じられるよう、病棟の飾り付けや工作指導をするグループもあり、こどもたちやご家族に大変好評です。ボランティアさんには登録時に健康診断やオリエンテーションを開き、定期的に講習会も開催しています。



■秋の運動会

プレイルーム

同センター所属の保育士がおり、プレイルームで活動しています。毎日保育の時間が設定されていて、個室から出ることのできないこどもには訪問保育も提供しています。

院内学級

福岡市立千代小学校、千代中学校の分校として開設されました。小学校は先生2人児童10人、中学校では先生1人生徒6人が毎日勉強しています。午前中は院内学級で、午後は個室のこどもたちのために訪問教育が行われます。

スマイルハウス

付き添い家族の宿泊施設として福岡市内5か所に開設。利用は7日間が限度です。申し込みやお問い合わせは福岡ファミリーハウス。092 (832) 8277。2009年春にはもう1か所開設の予定です。



■院内学級

Column

「知覧町」

先端分子・細胞治療科 科長

たに けんざぶろう
谷 憲三郎

コラム

先日、修士の学生さん達の発案で初めての教室旅行を行った。いろいろな意見が出たらしく、1か月前になっても行先が決まらず、てっきり中止になったかと思っていたが、最終的には鹿児島出身の大学院生X君の少し太めの鶴の一声で、指宿へ行くことになった。彼はその豊富な旅行経験に基づき、完璧な計画を作成してくれ、最初の訪問地には「知覧」を挙げていた。

知覧は古くから薩摩の小京都と呼ばれ、枯山水の庭を持つ武家屋敷が整然と並んでいる町である。さらに有名なのは、この地から終戦の年に多くの特攻兵が飛び立ったことであり、知覧特攻平和会館は特攻隊員

1035名の遺影、出撃前に残した家族宛ての遺書や手紙・辞世の句、遺品等を多数展示していた。お国のためにと散って行かれた多くの若き英霊の冥福を祈ると共に、再びこのようなことが起こらないことを着き教室員と鐘楼の音に祈念した。そういえば年の離れた従兄は特攻隊への配属直前に終戦を迎え、その後パイロットとして全日空の舵取りをしたと聞いた。

戦後60余年目の国の舵取りに若干の不安を感じながら、昇る満月の明るさと美しさを秋の知覧でしみじみと感じた。



Kenzaburo Tani

歯内治療科のご紹介

①当科の診療内容・専門分野

歯内治療科は最も一般的な歯の病気である、むし歯(う蝕)に関する診断・治療を担当しています。具体的には、むし歯になった歯の修復・痛む歯の治療・歯の神経(歯髄)や歯の根(根管)の治療・変色歯の治療などを行っています。
②当科の専門分野の一つである根管治療について

歯ぐきに膿(膿)のうようう・膿のたまったもの(膿)が出ている、びっぴりされたことはありませんか？
このような歯の根の周囲の骨はなくなっていきます(骨)。そして治療せずに放置しておくともっと骨が失われてしまい、最終的には歯を抜かなくてはならなくなることがあります。しかし、適切な処置を治療することで、根の周囲に生じた炎症を治癒させ、消失した骨を再生させることが出来ます(骨)。当科では、特に難しい歯の治療には優

診療ご紹介

今回は、小児科をご紹介します。

小児科の担当する病気の範囲は広く、患者さんが大人の場合はいくつかの専門診療科で分類する内科的な病気も、子どもの場合はすべて小児科が担当します。血液・免疫疾患、腫瘍、感染症、アレルギー性疾患、神経器疾患、神経疾患、腎臓疾患、新生児疾患、内分泌・先天代謝疾患などについて、小児科内で専門分野ごと診療体制をとっています。

小児科外来診療は2006年4月九州大学病院の新病院北棟開設に伴い北棟5階に設置され、病のイメージの内装に動物のキャラクターが散りばめられた小児外科、小児歯科と同じ空間内で、専門性の高い外来診療を行っています。病棟部門は小

児科外来の真上の北棟5階の小児医療センター内にあり、長期入院中の子どもたちが安心して楽しく生活できるスペースを提供するため、小児医療センター全体に大きな緑をイメージした内装が施され、遊びの空間としてのプレイルームも充実しています。

“すべての子どもたちに夢と希望と輝く笑顔”をモットーに、高度な専門性と総合力で、安心できる医療をあたたく実施します。



北棟5階小児医療センター外観



歯ぐきに膿がたまった歯の写真(a)と治療前後のレントゲン像(b)(c)

利用手術顕微鏡を使用により確実な治療を行っています。

③当科の治療原則

“なるべく歯を削らない”、“なるべく神経(歯髄)を取らない”、“なるべく歯を抜かない”。この3つの治療原則に基づいて、歯内治療科では驚くくらい、安全・快適な歯科治療を目指しています。

第2回 家庭の安全対策 …室内配色の落とし穴…

建築安全部 建築設計 セーフティマネージャー 秋好美代子

窓から見える木々の色合いが少しずつ変わり、季節の移り変わりが感じます。私たちの周りはいろいろな色があふれています。明るい色、落ち着いた色が好きな方など、個性が見えるところですね。

さて、みなさん“白”にどんなイメージをお持ちでしょうか。白は清潔感、というイメージをお持ちの方は多く、白く統一されたキッチン、トイレをお使いの方もきっと多いと思います。ところが想像通りであったり、非難を蒙る方には、実はこのような色調は、どこに何があるか別がとて難しくなって、不便を感じ

ることがあるのをご存じでしょうか。病院のトイレは白を基調にしているのですが、このような方にはフタが閉まっているのか、便座が上がっているのかとても分かりにくいと感じるそうです。そこで開料の患者さんが多い病棟では、2か階だけですが、便座の色を黒くしたモデルトイレを併用しました。とても分かりやすいそうです。

高齢の方がいらっしゃるご家庭では、視覚サポートを買いバストイレカーラーより、優しい色にすることを勧めます。すてきな室内配色にはアクセントカラーを上手に使うことが、安全へのポイントです。



左側のトイレは白とアクセントカラーを、右側のトイレは優しい色調のトイレです。

インフルエンザにご注意 総合診療部

冬はインフルエンザの流行シーズンです。インフルエンザは普通の風邪(ウィルス性上気道炎)と異なり、高熱、筋肉痛などの症状がみられ、重症化しやすい特徴があります。重症化しやすい特徴をとおぼしめます。流行時には外出時のマスク、帰宅時の手洗いやこまめな手洗いを心がけてください。インフルエンザの予防には、ワクチン接種も有効です。インフルエンザの予防接種は、かかりつけの医師に相談してください。

インフルエンザの予防接種は、かかりつけの医師に相談してください。インフルエンザの予防接種は、かかりつけの医師に相談してください。インフルエンザの予防接種は、かかりつけの医師に相談してください。

いのですが、いつか感染すると肺炎などを併発し、重症化することがあります。

手洗いで、インフルエンザ、ワクチンの接種をお勧めします。流行時には外出時のマスク、帰宅時の手洗いやこまめな手洗いを心がけてください。インフルエンザの予防には、ワクチン接種も有効です。インフルエンザの予防接種は、かかりつけの医師に相談してください。

また感染が疑われる場合は、発熱の解、他の患者さんが感染しないよう、マスクの着用もお願いいたします。



別府先進医療センターのご紹介

免疫・血液・代謝内科

別府先進医療センター(免疫・血液・代謝内科)では、リウマチ性疾患、膠原病(こうげんびょう)、血管炎(くわんえん)と免疫疾患の診療を行っています。

した、関節リウマチは発病期間が長くなるにつれ、徐々に関節の変形が進み、運動機能に障害がおこり、日常生活に支障をきたす状態になる難治性の疾患です(写真)。最近、関節の炎症を引き起こす原因物質、TNFαを抑え込む薬剤が登場し、効果を発揮しています。発病早期から適切な治療を行えば関節の破壊、変形を予防できるというわれています。

当科では新しい治療に加え、リウマチ新薬を定期的に調製し、温泉プールを利用したリハビリテーション、療養病棟での長期リハビリなども活用し、皆さまの日常生活・入院中の生活の質(QOL)の向上を目指した総合的なリウマチ診療を提供しています。



手関節、関節炎が進行した患者のリウマチ性関節炎

喫煙場所ができました!

館内全館禁煙の九州大学病院は、このたびマップの所定の場所に屋根付き喫煙所を設置しました。皆さまがたのご協力をお願いいたします。



「宅急便 手ぶら入退院サービス」のお知らせ!!

➡ 料金は通常ご家庭で利用する場合と同一料金です

九州大学病院では、患者さんのお荷物を配送するサービスを開始しました。

詳細は恵愛団売店、病棟クラーク、フリーダイヤルにお問い合わせください。

【サービスの内容】

- ご自宅から病室までの荷物の配送
- 病室からご自宅までの荷物の配送
- 荷物の一時お預かり

【受付窓口】

- ①フリーダイヤル：0120-01-9625 [9:00-17:00]

- ②③各階病棟クラーク、または恵愛団売店（南棟B1階）

[病棟クラーク 9:00-17:00]

[恵愛団売店 平日 8:30-20:00、土日祝 9:00-18:00]

【配送業者】

- ①②③いずれもヤマト運輸株式会社

- 病院内では女性専属スタッフがお部屋まで伺い、「荷造り・荷解き」を無料でお手伝いします
- ダンボール箱は無料サービス

外来診療日一覧

お尋ねは、下記の診療科等に直接お電話願います。午前中は大変込み合い、電話がかかりにくい場合があります。予めご了承下さい。(市外局番は「092」です)

科名(電話番号)	初診日	再診日
内科(20診) (642-5300) 内科(再診) (642-5302)		
血液・腫瘍内科		
免疫・膠原病・ 感染症内科		
消化器内科		
1. 腎・高血圧・ 脳血管内科	月～金	①～⑤
2. 内分泌代謝・ 糖尿病内科		
肝臓・脾臓・ 胆道内科		
総合診療部		
先端分子・ 細胞治療科		
1 臨床遺伝医療部 (642-5421)	①～⑤	⑤
2 心療内科 (642-5335)	月・木	②・③・④
2 神経内科 (642-5349)	②・③・④	①・⑤
2 循環器内科 (642-5371)	月～木	①・⑤
2 呼吸器科 (642-5388)	月・水・金	①・④ ②・⑤
2 産科婦人科 (642-5409)	火・木	①～⑤
2 高度救急センター(救急) (642-5900)		
北棟5 小児科 (642-5430)	月～金	①～⑤

科名(電話番号)	初診日	再診日
1 先端理工学診療部 (642-5993)	月～金	①～⑤
1 第一外科 (642-5453)	火・木・金	②・③・④
1 第二外科 (642-5479)	月・水・金	①・③・⑤
1 整形外科 (642-5504)	月・水・金	⑤
2 脳神経外科 (642-5533)	月・水・④月・水・⑤	
2 心臓血管外科 (642-5565)	月・水・④	②・③
北棟5 小児外科 (642-5578)	月・水・金	①・③・⑤
2 皮膚科 (642-5596)	月・水・金	②・③
2 泌尿器科 (642-5615)	月～金	①・③・⑤
1 精神科神経科 (642-5640)	②・④	③～⑤
1 眼科 (642-5660)	月・水・金	①～⑤
2 耳鼻咽喉科・ 口腔顎顔面外科 (642-5681)	②・③	①・④・⑤
1 放射線科 (642-5705)	月・水・金	①～⑤
2 麻酔科蘇生科 (ベインクリニック) (642-5710)	月・水・金	①・③・⑤

※○印の曜日は予約が必要です。
予約に関するお問い合わせは各診療科外来へ直接お電話ください。(但し麻酔科蘇生科は月・水・金のみ)

科名(電話番号)	初診日	再診日
北棟4 口腔面接診断科 (642-6471)	月～金	①～⑤
4 口腔総合診療科 (642-6490)	月～金	①～⑤
4 歯周病科 (642-6425)	月～金	①～⑤
4 歯内治療科 (642-6430)	月～金	①～⑤
4 咬合補綴科 (642-6435)	月～金	①～⑤
4 義歯補綴科 (642-6440)	月～金	①～⑤
5 全身管理歯科 (642-6483)	月～金	①～⑤
5 小児歯科 (642-6465)	月～金	①～⑤
5 矯正歯科 (642-6460)	月～金	①～⑤
5 顎顔面口腔外科 (642-6445) (642-6490)	月～金	①～⑤
5 歯科麻酔科 (642-6470)	月～金	①～⑤

診療所設置等	電話番号
救命救急センター	642-5871
	642-5872
時間外受付	642-5163
総合外来受付	642-5138
入院受付	642-5150
公費申請窓口	642-5153
地域医療連携センター	642-5165
支払い窓口	642-5169
リハビリ受付	642-5862
社会福祉相談窓口	642-5167
在宅療養支援室	642-5185

● 休診日

土曜日、日曜日、
祝日、
年末年始
(12/29～1/3)

● 受付時間(窓口)

8:30～11:00
自動再来受付機
8:15～11:00

● 外来立開閉時間

7:00～18:00

● 出科部門

● 受付時間

初診
8:30～11:00
再診
8:30～15:00
(矯正歯科は、
8:30～16:00)

● 注意

- 予約がある場合はこの限りではありません。
- 年末の方でも、1年以上未診されている方には、初診の曜日・時間となる場合がありますので、あらかじめ受付科(外来)にお電話をお願いします。

病院にお越しの際は**保険証**をお忘れなく! ※保険証の表示がない場合には、保険の取扱いができません。

病院の理念 患者さんに満足され、医療人も満足する医療の提供ができる病院を目指します。

【理念に基づく実行目標として、下記の5つを掲げています】

基本方針

- ① 地域医療との連携及び地域医療への貢献の推進
- ② プライマリ・ケア診療の充実
- ③ 全人的医療が可能な医療人の養成
- ④ 専門医療の高度化を目指した医学研究の推進
- ⑤ 国際化の推進

携帯電話からも九大病院ホームページの診療案内・診療日案内・交通案内が閲覧できます。アドレスは <http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp> です。

外来患者さん用の駐車場を準備していますが、駐車台数が限られていますので出来るだけ公共の交通機関をご利用いただきますようご協力願います。

(代表)092-641-1151

〒812-8582
福岡市東区馬出3丁目1番1号